

# 健全化比率DB ( 登別市 )

『健全化比率DB』は、健全化比率の基礎データからの分析、他団体との比較、独自比率の算定などができる、市区町村財政分析データベースです。

【\*】印は、財政統計研究所の算定データです。

資料作成/財政統計研究所		データ年度 選択団体名	2007(H19)年	2008(H20)年	2009(H21)年	2010(H22)年	2011(H23)年	
			登別市	登別市	登別市	登別市	登別市	
健全化判断比率一覧	1-001	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-)	4.83	5.15	6.11			
	1-002	実質赤字比率 *	補正実質黒字比率(+) 又は 補正実質赤字比率(-)	5.05	5.36	6.51		
	1-003		早期健全化基準(11.25~15%)	-13.19	-13.19	-13.16		
	1-004	(参考)公営比率 *	公営会計連結黒字比率(+) 又は 公営会計連結赤字比率(-)	8.49	10.33	12.19		
	1-005		補正公営会計連結黒字比率(+) 又は 補正公営会計連結赤字比率(-)	8.87	10.76	12.98		
	1-006	連結実質赤字比率 *	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-)	13.32	15.48	18.30		
	1-007		補正連結実質黒字比率(+) 又は 補正連結実質赤字比率(-)	13.92	16.12	19.49		
	1-008		早期健全化基準(16.25~20%)	-18.19	-18.19	-18.16		
	1-009	実質公債費比率 *	実質公債費比率(3ヵ年平均)	13.76	14.71	15.24		
	1-010		単年度実質公債費比率(本年度)	15.86	14.65	15.21		
	1-011		補正単年度実質公債費比率(本年度)	16.73	15.40	16.41		
	1-012	将来負担比率 *	将来負担比率	78.4	75.0	85.3		
	1-013		補正将来負担比率	82.7	78.9	92.0		
	1-014		修正将来負担比	62.3	56.3	63.3		
	1-015		補正修正将来負担比率	65.7	59.2	68.3		
	1-016	参考資料 *	臨時財政対策債発行可能額(本年度)/標準財政規模(本年度)	4.29	4.01	6.10		
	1-017		元利償還金等に係る基準財政需要額算入額(本年度)/標準財政規模(本年度)	17.27	17.30	16.59		
	1-018		標準財政規模増減率(5年)	(本年度/5年前)	2.87	9.55	10.01	
	1-019		補正標準財政規模増減率(5年)	(本年度/5年前)	-1.54	5.16	3.30	
	1-020		人口増減率(5 (本年度.3.31住基人口/5年前.3.31住基人口)	-2.13	-2.93	-3.25		
	1-021	人口増減率(5 (国調人口/前回・国調人口)	-2.97	-2.97	-2.97			
	1-022	市町村類型等 (前年度市町村類型等)	都市Ⅱ-3	都市Ⅱ-3	都市Ⅱ-3			
	1-023	財政統計研究所 * (切捨処理後の比率)	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-)	4.82	5.14	6.10		
	1-024		連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-)	13.32	15.47	18.30		
	1-025		実質公債費比率(3ヵ年平均)	13.7	14.7	15.2		
	1-026	将来負担比率	78.3	75.0	85.2			
	1-027	総務省 公表比率	実質赤字比率	-	-	-		
	1-028		連結実質赤字	-	-	-		
	1-029		実質公債費比率(3ヵ年平均)	13.7	14.7	15.2		
	1-030		将来負担比率	78.3	75.0	85.2		
実質赤字比率	2-031	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-) *	切捨て	4.82	5.14	6.10		
	2-032	実質赤字比率(総務省)	切捨て	-	-	-		
	2-033	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-) *	四捨五入	4.83	5.15	6.11		
	2-034	補正実質黒字比率(+) 又は 補正実質赤字比率(-) *	四捨五入	5.05	5.36	6.51		
	2-035	早期健全化基準(11.25~15%)		-13.19	-13.19	-13.16		
	2-036	実質赤字額又は黒字額 (一が赤字)	A (本年度分)	526,713	562,331	681,086		
	2-037	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D (本年度分)	10,907,211	10,928,917	11,148,712		
	2-038	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C (本年度分)	10,439,535	10,490,865	10,468,843		
	2-039	臨時財政対策債発行可能額	D (本年度分)	467,676	438,052	679,869		
	2-040	実質赤字比率の算定に用いた、一般	一般会計等1	会計名	一般会計	一般会計		
2-041	会計等の会計名と実質収支額 (1~	一般会計等1	実質収支額	526,603	562,038	680,887		

2-042	16) 実質赤字比率=A/B*100が負数の場合における、A/B*100の絶対値	一般会計等2	会計名	学校給食事業特	学校給食事業特	学校給食事業特別会計		
2-043		一般会計等2	実質収支額	110	293	199		
2-044		一般会計等3	会計名					
2-045		一般会計等3	実質収支額					
2-046		一般会計等4	会計名					
2-047		一般会計等4	実質収支額					
2-048		一般会計等5	会計名					
2-049		一般会計等5	実質収支額					
2-050		一般会計等6	会計名					
2-051		一般会計等6	実質収支額					
2-052		一般会計等7	会計名					
2-053		一般会計等7	実質収支額					
2-054		一般会計等8	会計名					
2-055		一般会計等8	実質収支額					
2-056		一般会計等9	会計名					
2-057		一般会計等9	実質収支額					
2-058		一般会計等10	会計名					
2-059		一般会計等10	実質収支額					
2-060		一般会計等11	会計名					
2-061		一般会計等11	実質収支額					
2-062		一般会計等12	会計名					
2-063	一般会計等12	実質収支額						
2-064	一般会計等13	会計名						
2-065	一般会計等13	実質収支額						
2-066	一般会計等14	会計名						
2-067	一般会計等14	実質収支額						
2-068	一般会計等15	会計名						
2-069	一般会計等15	実質収支額						
2-070	一般会計等16	会計名						
2-071	一般会計等16	実質収支額						
2-072		A	一般会計等	合計(1~16)	526,713	562,331	681,086	
連結実質赤字比率	3-073	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-) *		切捨て	13.32	15.47	18.30	
	3-074	連結実質赤字比率(総務省)		切捨て	-	-	-	
	3-075	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-) *		四捨五入	13.32	15.48	18.30	
	3-076	補正連結実質黒字比率(+) 又は 補正連結実質赤字比率(-) *		四捨五入	13.92	16.12	19.49	
	3-077	早期健全化基準(16.25~20%)			-18.19	-18.19	-18.16	
	3-078	公営会計連結黒字比率(+) 又は 公営会計連結赤字比率(-) *		四捨五入	8.49	10.33	12.19	
	3-079	補正公営会計連結黒字比率(+) 又は 補正公営会計連結赤字比率(-) *		四捨五入	8.87	10.76	12.98	
	3-080	連結実質赤字額又は黒字額 (一が赤字)	A	(本年度分)	1,452,890	1,691,637	2,040,234	
	3-081	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D	(本年度分)	10,907,211	10,928,917	11,148,712	
	3-082	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C	(本年度分)	10,439,535	10,490,865	10,468,843	
	3-083	臨時財政対策債発行可能額	D	(本年度分)	467,676	438,052	679,869	
	3-084	連結実質赤字比率の	1	一般会計等	合計	526,713	562,331	681,086
	3-085	算定に用いた、会計	2	公営事業1	事業区分	①	①	①
	3-086	名と実質収支額また	3	公営事業1	会計名	国民健康保険特	国民健康保険特	国民健康保険特別会計
	3-087	は資金不足・剰余額	4	公営事業1	実質収支額	573,289	756,661	853,522
	3-088	(1~116) 連結実	5	公営事業2	事業区分	⑤	⑤	⑤
3-089	質赤字比率	6	公営事業2	会計名	老人保健特別会	老人保健特別会	老人保健特別会計	
3-090	=A/B*100が負数の	7	公営事業2	実質収支額	3,528	19,140	13,104	
3-091	場合における、	8	公営事業3	事業区分	②	②	②	
3-092	A/B*100の絶対値	9	公営事業3	会計名	介護保険特別会	介護保険特別会	介護保険特別会計	

3-093		10	公営事業3	実質収支額	53,169	35,831	52,161		
3-094		11	公営事業4	事業区分	0	③	③		
3-095		12	公営事業4	会計名		後期高齢者医療	後期高齢者医療特別会計		
3-096		13	公営事業4	実質収支額		848	2,007		
3-097		14	公営事業5	事業区分	0	0	0		
3-098		15	公営事業5	会計名					
3-099		16	公営事業5	実質収支額					
3-100		17	公営事業6	事業区分	0	0	0		
3-101		18	公営事業6	会計名					
3-102		19	公営事業6	実質収支額					
3-103		20	公営事業7	事業区分	0	0	0		
3-104		21	公営事業7	会計名					
3-105		22	公営事業7	実質収支額					
3-106		23	公営事業8	事業区分	0	0	0		
3-107		24	公営事業8	会計名					
3-108		25	公営事業8	実質収支額					
3-109		26	公営事業9	事業区分	0	0	0		
3-110		27	公営事業9	会計名					
3-111		28	公営事業9	実質収支額					
3-112		29	公営事業10	事業区分	0	0	0		
3-113		30	公営事業10	会計名					
3-114		31	公営事業10	実質収支額					
3-115		32	公営事業11	事業区分	0	0	0		
3-116		33	公営事業11	会計名					
3-117		34	公営事業11	実質収支額					
3-118		35	公営事業12	事業区分	0	0	0		
3-119		36	公営事業12	会計名					
3-120		37	公営事業12	実質収支額					
3-121		38	公営事業13	事業区分	0	0	0		
3-122		39	公営事業13	会計名					
3-123		40	公営事業13	実質収支額					
3-124		41	法適1	会計名	水道事業会計	水道事業特別会	水道事業特別会計		
3-125		42	法適1	資金不足・剰余額	295,911	316,181	437,786		
3-126		43	法適2	会計名	0	0	0		
3-127		44	法適2	資金不足・剰余額	0	0	0		
3-128		45	法適3	会計名	0	0	0		
3-129		46	法適3	資金不足・剰余額	0	0	0		
3-130		47	法適4	会計名	0	0	0		
3-131		48	法適4	資金不足・剰余額	0	0	0		
3-132		49	法適5	会計名	0	0	0		
3-133		50	法適5	資金不足・剰余額	0	0	0		
3-134		51	法適6	会計名	0	0	0		
3-135		52	法適6	資金不足・剰余額	0	0	0		
3-136		53	法適7	会計名	0	0	0		
3-137		54	法適7	資金不足・剰余額	0	0	0		
3-138		55	法適8	会計名	0	0	0		
3-139		56	法適8	資金不足・剰余額	0	0	0		
3-140		57	法適9	会計名	0	0	0		
3-141		58	法適9	資金不足・剰余額	0	0	0		
3-142		59	法適10	会計名	0	0	0		
3-143		60	法適10	資金不足・剰余額	0	0	0		

3-144	61	法適11	会計名	0	0	0	
3-145	62	法適11	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-146	63	法適12	会計名	0	0	0	
3-147	64	法適12	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-148	65	法適13	会計名	0	0	0	
3-149	66	法適13	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-150	67	法適14	会計名	0	0	0	
3-151	68	法適14	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-152	69	法適15	会計名	0	0	0	
3-153	70	法適15	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-154	71	法適16	会計名	0	0	0	
3-155	72	法適16	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-156	73	法適17	会計名	0	0	0	
3-157	74	法適17	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-158	75	法適18	会計名	0	0	0	
3-159	76	法適18	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-160	77	法適19	会計名	0	0	0	
3-161	78	法適19	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-162	79	法非適1	会計名	公共下水道事業	公共下水道事業	0	
3-163	80	法非適1	資金不足・剰余額	280	639	0	
3-164	81	法非適2	会計名	簡易水道事業特	簡易水道事業特	公共下水道事業特別会計	
3-165	82	法非適2	資金不足・剰余額	0	6	568	
3-166	83	法非適3	会計名	カルルス温泉ス	カルルス温泉ス	簡易水道事業特別会計	
3-167	84	法非適3	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-168	85	法非適4	会計名	0	0	カルルス温泉スキー場事業特別会計	
3-169	86	法非適4	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-170	87	法非適5	会計名	0	0	0	
3-171	88	法非適5	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-172	89	法非適6	会計名	0	0	0	
3-173	90	法非適6	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-174	91	法非適7	会計名	0	0	0	
3-175	92	法非適7	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-176	93	法非適8	会計名	0	0	0	
3-177	94	法非適8	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-178	95	法非適9	会計名	0	0	0	
3-179	96	法非適9	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-180	97	法非適10	会計名	0	0	0	
3-181	98	法非適10	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-182	99	法非適11	会計名	0	0	0	
3-183	100	法非適11	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-184	101	法非適12	会計名	0	0	0	
3-185	102	法非適12	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-186	103	法非適13	会計名	0	0	0	
3-187	104	法非適13	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-188	105	法非適14	会計名	0	0	0	
3-189	106	法非適14	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-190	107	法非適15	会計名	0	0	0	
3-191	108	法非適15	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-192	109	法非適16	会計名	0	0	0	
3-193	110	法非適16	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-194	111	法非適17	会計名	0	0	0	

3-195		112	法非適17	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-196		113	法非適18	会計名	0	0	0	
3-197		114	法非適18	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-198		115	法非適19	会計名	0	0	0	
3-199		116	法非適19	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-200		A	連結黒字赤字額	合計(1~116)	1,452,890	1,691,637	2,040,234	
4-201	実質公債費比率*	四捨五入	(3カ年平均)	13.75904	14.70907	15.24019		
4-202	実質公債費比率(総務省)	切捨て	(3カ年平均)	13.7	14.7	15.2		
4-203	実質公債費比率1*	四捨五入	(前々年度分)	11.80159	13.61561	15.85993		
4-204	実質公債費比率2*	四捨五入	(前年度分)	13.61561	15.85993	14.65166		
4-205	実質公債費比率3*	四捨五入	(本年度分)	15.85993	14.65166	15.20896		
4-206	補正単年度実質公債費比率*		(本年度分)	16.72683	15.39798	16.40865		
4-207	実質公債費負担額1	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)	(前々年度分)	1,076,937	1,254,795	1,431,173		
4-208	実質公債費負担額2	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)	(前年度分)	1,254,795	1,431,173	1,324,206		
4-209	実質公債費負担額3	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)	(本年度分)	1,431,173	1,324,206	1,414,265		
4-210	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=⑮~⑰	(前々年度分)	10,866,414	10,981,755	10,907,211		
4-211	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=⑮~⑯	(前々年度分)	10,276,695	10,466,270	10,439,535		
4-212	臨時財政対策債発行可能額	D=⑰	(前々年度分)	589,719	515,485	467,676		
4-213	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=⑨~⑭・⑯	(前々年度分)	1,741,057	1,765,901	1,883,384		
4-214	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=⑮~⑰	(前年度分)	10,981,755	10,907,211	10,928,917		
4-215	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=⑮~⑯	(前年度分)	10,466,270	10,439,535	10,490,865		
4-216	臨時財政対策債発行可能額	D=⑰	(前年度分)	515,485	467,676	438,052		
4-217	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=⑨~⑭・⑯	(前年度分)	1,765,901	1,883,384	1,890,994		
4-218	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=⑮~⑰	(本年度分)	10,907,211	10,928,917	11,148,712		
4-219	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=⑮~⑯	(本年度分)	10,439,535	10,490,865	10,468,843		
4-220	臨時財政対策債発行可能額	D=⑰	(本年度分)	467,676	438,052	679,869		
4-221	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=⑨~⑭・⑯	(本年度分)	1,883,384	1,890,994	1,849,820		
4-222	前々年度分の実質公債費比率の算定に用いた、実質公債費負担額等の算出に係る基礎数値	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)	(前々年度分)	2,153,402	2,408,636	3,390,200		
4-223		② 積立不足額を考慮して算定した額	(前々年度分)			0		
4-224		③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償還額	(前々年度分)	0	0	0		
4-225		④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債の発行額	(前々年度分)	628,818	577,571	602,948		
4-226		⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた額	(前々年度分)	0	0	0		
4-227		⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	(前々年度分)	35,016	34,278	40,832		
4-228		⑦ 一時借入金の利子	(前々年度分)	758	211	712		
4-229		⑧ 特定財源の額	(前々年度分)			720,135		
4-230		⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	714,880	730,691	766,220		
4-231		⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	522,674	466,183	453,774		
4-232		⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額	(前々年度分)	448,909	514,376	608,682		
4-233		⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元金)	(前々年度分)	54,487	54,487	54,488		
4-234		⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	0	0	0		
4-235		⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	107	164	220		
4-236		⑮ 標準税収入額等	(前々年度分)	5,493,089	5,680,727	5,890,953		
4-237		⑯ 普通交付税額	(前々年度分)	4,783,606	4,785,543	4,548,582		
4-238		⑰ 臨時財政対策債発行可能額	(前々年度分)	589,719	515,485	467,676		
4-239		⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方債の発行額	(前々年度分)	0	0	0		
4-240		⑥の内訳	PFI事業に係る債務負担行為に係るもの	(前々年度分)	0	0	0	
4-241			いわゆる五省協定等により、利子補給を受ける地方債	(前々年度分)	0	0	0	
4-242			国営土地改良事業並びに独立行政法人の建設	(前々年度分)	0	0	10,650	
4-243			地方公務員等共済組合が建設した施設	(前々年度分)	0	0	0	
4-244			社会福祉法人が施設の建設の費用を負担した地方債	(前々年度分)	0	0	23,187	
4-245			損失補償又は保証に係る債務	(前々年度分)	0	0	0	

4-246		地方公共団体以外の者の債務(前々年度分)		0	0	
4-247		その他これらに準ずると認めら(前々年度分)	27,249	27,384	6,995	
4-248		利子補給に係るもの(前々年度分)	7,767	6,894	0	
4-249	前年度分の実質公債	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)(前年度分)	2,408,636	2,670,065	3,283,252	
4-250	費比率の算定に用い	② 積立不足額を考慮して算定した額(前年度分)			0	
4-251	た、実質公債費負担	③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償(前年度分)	0	0	0	
4-252	額等の算出に係る基	④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債(前年度分)	577,571	602,948	596,330	
4-253	礎数値 前年度分	⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた(前年度分)	0	0	5,487	
4-254	実質公債費比率	⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの(前年度分)	34,278	40,832	39,064	
4-255	=A/(B-E)*100=[(①	⑦ 一時借入金の利子(前年度分)	211	712	704	
4-256	~⑦)-(⑧~⑭・⑱)]/	⑧ 特定財源の額(前年度分)			709,637	
4-257	[(⑮~⑰)-(⑨~⑭・	⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	730,691	766,220	740,879	
4-258	⑱)]*100	⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	466,183	453,774	426,035	
4-259		⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(前年度分)	514,376	608,682	669,299	
4-260		⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元(前年度分)	54,487	54,488	54,488	
4-261		⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	0	0	0	
4-262		⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	164	220	293	
4-263		⑮ 標準税収入額等(前年度分)	5,680,727	5,890,953	5,808,154	
4-264		⑯ 普通交付税額(前年度分)	4,785,543	4,548,582	4,682,711	
4-265		⑰ 臨時財政対策債発行可能額(前年度分)	515,485	467,676	438,052	
4-266		⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方(前年度分)	0	0	0	
4-267		⑥の内訳				
4-268		PFI事業に係る債務負担行為に係るもの(前年度分)	0	0	0	
4-269		いわゆる五省協定等により、利(前年度分)	0	0	0	
4-270		国営土地改良事業並びに独立(前年度分)	0	0	9,302	
4-271		地方公務員等共済組合が建設(前年度分)	0	0	0	
4-272		社会福祉法人が施設の建設の(前年度分)	0	0	22,767	
4-273		損失補償又は保証に係る債務(前年度分)	0	0	0	
4-274		地方公共団体以外の者の債務(前年度分)	0	0	0	
4-275		その他これらに準ずると認めら(前年度分)	27,384	34,836	6,995	
4-276		利子補給に係るもの(前年度分)	6,894	5,996	0	
4-276	本年度分の実質公債	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)(本年度分)	2,670,065	2,573,615	3,254,005	
4-277	費比率の算定に用い	② 積立不足額を考慮して算定した額(本年度分)			0	
4-278	た、実質公債費負担	③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償(本年度分)	0	0	0	
4-279	額等の算出に係る基	④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債(本年度分)	602,948	596,330	580,598	
4-280	礎数値 本年度分	⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた(本年度分)	0	5,487	66,392	
4-281	実質公債費比率	⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの(本年度分)	40,832	39,064	36,936	
4-282	=A/(B-E)*100=[(①	⑦ 一時借入金の利子(本年度分)	712	704	495	
4-283	~⑦)-(⑧~⑭・⑱)]/	⑧ 特定財源の額(本年度分)			674,341	
4-284	[(⑮~⑰)-(⑨~⑭・	⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	766,220	740,879	679,069	
4-285	⑱)]*100	⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	453,774	426,035	409,154	
4-286		⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(本年度分)	608,682	669,299	712,963	
4-287		⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元(本年度分)	54,488	54,488	48,150	
4-288		⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	0	0	0	
4-289		⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	220	293	484	
4-290		⑮ 標準税収入額等(本年度分)	5,890,953	5,808,154	5,682,421	
4-291		⑯ 普通交付税額(本年度分)	4,548,582	4,682,711	4,786,422	
4-292		⑰ 臨時財政対策債発行可能額(本年度分)	467,676	438,052	679,869	
4-293		⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方(本年度分)	0	0	0	
4-294		⑥の内訳				
4-295		PFI事業に係る債務負担行為に係るもの(本年度分)	0	0	0	
4-296		いわゆる五省協定等により、利(本年度分)	0	0	0	
4-296		国営土地改良事業並びに独立(本年度分)	0	0	7,589	

4-297		地方公務員等共済組合が建設	(本年度分)	0	0	0		
4-298		社会福祉法人が施設の建設の	(本年度分)	0	0	22,352		
4-299		損失補償又は保証に係る債務	(本年度分)		0	0		
4-300		地方公共団体以外の者の債務	(本年度分)		0	0		
4-301		その他これらに準ずると認めら	(本年度分)	34,836	33,999	6,995		
4-302		利子補給に係るもの	(本年度分)	5,996	5,065	0		
将来負担比率	5-303	将来負担比率*	早期健全化基準(市町村350%政令市400%)	四捨五入	78.372	75.033	85.261	
	5-304	将来負担比率(総務省)		切捨て	78.3	75.0	85.2	
	5-305	補正将来負担比率*		四捨五入	82.655	78.855	91.986	
	5-306	修正将来負担比率*(連結実質黒字額を黒字要素として算定)		四捨五入	62.271	56.316	63.320	
	5-307	補正修正将来負担比率*		四捨五入	65.675	59.185	68.315	
	5-308	将来負担額	A	(本年度分)	48,713,399	46,434,166	45,153,784	
	5-309	充当可能財源等	B	(本年度分)	41,641,290	39,652,736	37,225,458	
	5-310	将来負担額(将来負担額から充当可能)	A-B	(本年度分)	7,072,109	6,781,430	7,928,326	
	5-311	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=E+F	(本年度分)	10,907,211	10,928,917	11,148,712	
	5-312	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	E	(本年度分)	10,439,535	10,490,865	10,468,843	
	5-313	臨時財政対策債発行可能額	F	(本年度分)	467,676	438,052	679,869	
	5-314	元利償還等に係る基準財政需要額算	D(=実質公債費比率の⑨~⑭・⑰)	(本年度分)	1,883,384	1,890,994	1,849,820	
	5-315	標準財政規模から元利償還等に係る	C-D	(本年度分)	9,023,827	9,037,923	9,298,892	
	5-316	将来負担比率の算定	将来負担額	地方債の現在高	27,973,910	26,518,239	25,000,216	
	5-317	に用いた、将来負担		債務負担行為に基づく支出予定額	250,818	216,819	464,983	
	5-318	額等の算出に係る基		公営企業債等繰入見込額	11,910,125	11,773,703	12,076,770	
	5-319	礎数値	将来負担	組合等負担等見込額	401,273	446,862	387,208	
	5-320	比率=[A-B]/[C-D]		退職手当負担見込額	5,073,661	4,561,483	4,377,949	
	5-321	*100		設立法人の負債額等負担見込額	計	3,103,612	2,917,060	2,846,658
	5-322			地方道路公社	0	0	0	
	5-323			土地開発公社	3,103,612	2,917,060	2,846,658	
	5-324			第三セクター等	0	0	0	
	5-325			連結実質赤字額	0	0	0	
	5-326			組合等連結実質赤字額負担見込額	0	0	0	
	5-327		充当可能財源	充当可能基金	2,955,861	2,704,377	2,565,314	
	5-328		等	充当可能特定歳入	計	15,635,051	14,595,982	12,714,072
	5-329				うち都市計画税	12,378,877	11,828,047	10,166,661
	5-330			基準財政需要額算入見込額	23,050,378	22,352,377	21,946,072	
	5-331		A	将来負担額	合計	48,713,399	46,434,166	45,153,784
	5-332		B	充当可能財源等	合計	41,641,290	39,652,736	37,225,458
	5-333		A-B	将来負担比率算定の分子の額	合計	7,072,109	6,781,430	7,928,326
	5-334		D	算入公債費等の額	合計	1,883,384	1,890,994	1,849,820
	5-335		C-D	将来負担比率算定の分母の額	合計	9,023,827	9,037,923	9,298,892
	参考比率	6-336		実質黒字比率(+)又は実質赤字比率(-)		4.82	5.14	6.10
		6-337	財政統計研究所*	連結実質黒字比率(+)又は連結実質赤字比率(-)		13.32	15.47	18.30
6-338		(切捨処理後の比率)	実質公債費比率(3ヵ年平均)		13.7	14.7	15.2	
6-339			将来負担比率		78.3	75.0	85.2	
6-340			実質赤字比率	-	-	-		
6-341		総務省公表比率	連結実質赤字比率	-	-	-		
6-342			実質公債費比率(3ヵ年平均)		13.7	14.7	15.2	
6-343			将来負担比率		78.3	75.0	85.2	
6-344		参考比率分母(1)*	実質黒字額又は赤字額/歳入総額		2.71	3.03	2.44	
6-345		⇒歳入総額	連結実質黒字額又は赤字額/歳入総額		7.48	9.12	6.34	
6-346		実質公債費負担額/歳入総額		7.36	7.14	8.08		
6-347		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/歳入総額		36.39	36.56	42.40		

6-348	参考比率分母(2)*	実質黒字額又は赤字額/歳入一般財源等	3.93	4.26	3.56		
6-349	⇒ 歳入一般財源等	連結実質黒字額又は赤字額/歳入一般財源等	10.84	12.83	9.24		
6-350		実質公債費負担額/歳入一般財源等	10.68	10.04	11.77		
6-351		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/歳入一般財源等	52.78	51.41	61.79		
6-352	参考比率分母(3)*	実質黒字額又は赤字額/基準財政需要額	5.75	6.09	5.22		
6-353	⇒ 基準財政需要額	連結実質黒字額又は赤字額/基準財政需要額	15.86	18.32	13.57		
6-354		実質公債費負担額/基準財政需要額	15.62	14.34	17.28		
6-355		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/基準財政需要額	77.20	73.46	90.71		
6-356	参考比率分母(4)*	実質黒字額又は赤字額/基準財政収入額	11.47	12.37	10.84		
6-357	⇒ 基準財政収入額	連結実質黒字額又は赤字額/基準財政収入額	31.63	37.22	28.17		
6-358		実質公債費負担額/基準財政収入額	31.16	29.14	35.88		
6-359		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/基準財政収入額	153.96	149.20	188.29		
6-360	参考比率分母(5)*	実質黒字額又は赤字額/住民基本台帳人口	9.96	10.70	9.23		
6-361	⇒ 住民基本台帳人口	連結実質黒字額又は赤字額/住民基本台帳人口	27.46	32.18	23.97		
6-362		実質公債費負担額/住民基本台帳人口	27.05	25.19	30.53		
6-363		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/住民基本台帳人口	133.68	128.99	160.23		
6-364	健全化比率分子	実質黒字額又は赤字額	526,713	562,331	481,674		
6-365		連結実質黒字額又は赤字額	1,452,890	1,691,637	1,251,168		
6-366		実質公債費負担額	1,431,173	1,324,206	1,593,619		
6-367		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)	7,072,109	6,781,430	8,364,059		
6-368	参考比率分母	(1)歳入総額	19,433,379	18,546,945	19,727,626		
6-369		(2)歳入一般財源等	13,398,359	13,190,117	13,535,964		
6-370		(3)基準財政需要額	9,160,286	9,231,825	9,220,671		
6-371		(4)基準財政収入額	4,593,508	4,545,066	4,442,061		
6-372		(5)住民基本台帳人口(2012(H24)年度より外国人人口を含む)	52,905	52,572	52,199		
対前年増減	7-373	実質赤字比率	実質黒字比率又は実質赤字比率	0.32	0.96		
	7-374	対前年増減*	補正実質黒字比率又は補正実質赤字比率	0.31	1.15		
	7-375		早期健全化基準	0.00	0.03		
	7-376	(参考)公営比率	公営会計連結黒字比率又は公営会計連結赤字比率	1.84	1.86		
	7-377	対前年増減*	補正公営会計連結黒字比率又は補正公営会計連結赤字比率	1.89	2.22		
	7-378	連結実質赤字比率	連結実質黒字比率又は連結実質赤字比率	2.16	2.82		
	7-379	対前年増減*	補正連結実質黒字比率又は補正連結実質赤字比率	2.21	3.36		
	7-380		早期健全化基準	0.00	0.03		
	7-381	実質公債費比率	実質公債費比率(3年平均)	0.95	0.53		
	7-382	対前年増減*	単年度実質公債費比率	-1.21	0.56		
	7-383		補正単年度実質公債費比率	-1.33	1.01		
	7-384	将来負担比率	将来負担比率	-3.34	10.23		
	7-385	対前年増減*	補正将来負担比率	-3.80	13.13		
	7-386		修正将来負担比	-5.95	7.00		
	7-387		補正修正将来負担比率	-6.49	9.13		
	7-388	健全化比率分子	実質黒字額又は赤字額		35,618	-80,657	
	7-389	対前年増減*	連結実質黒字額又は赤字額		238,747	-440,469	
7-390		実質公債費負担額		-106,967	269,413		
7-391		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)		-290,679	1,582,629		
7-392	健全化比率分母	標準財政規模(臨時財政対策債発行可能額を含む)		21,706	219,795		
7-393	対前年増減*	標準財政規模(臨時財政対策債発行可能額を除く)		51,330	-22,022		
7-394		臨時財政対策債発行可能額		-29,624	241,817		
7-395	参考比率分母	歳入総額		-886,434	1,180,681		
7-396	対前年増減*	歳入一般財源等		-208,242	345,847		
7-397		基準財政需要額		71,539	-11,154		
7-398		基準財政収入額		-48,442	-103,005		

団体指定・健全化比率DB

登別市・2007年～2012年・連結会計決算

サンプル・一部表示 / 財政統計研究所

財政統計資料館

<http://zaisei.net/>